

英 語

たくさん聞いて、話して、書いて、読む——Practice makes perfect！

Ⅰ. 学習アドバイス

英語学習の基本は、①正しい発音をよく聞き、②それをまねて何度も自分で声に出して、③正しく書けるようにすることです。この3つを繰り返しながら、英語のルールを身につけていきましょう。まずは、単語を正しい発音とセットで正しくつづけるようにしましょう。100語程度の基本語の発音とつづり字を正しく覚えれば、英語のつづり字と発音のルールが頭の中で自然にネットワーク化され、その後の単語習得はぐっと楽になるので、この最初の壁を乗り越えましょう。

さらに、各自が学習しているテキストのネイティブの音声を聞いて、繰り返し「音読」しましょう。これは小学校低学年の国語の学習と同じで、長い文章を読めるようになっていくために必要な基礎トレーニングになります。

◇リスニング

Aが基礎、Bが標準、Cが難関という構成でした。AとBは英文が2回読み上げられましたが、Cは1回読みました。2回読みの場合は1回目は大まかに内容をつかみ、2回目で設問になっている部分に焦点をあてて確認していくのがよいでしょう。Cは設問の選択肢からある程度、質問を想定しておいてから英文を集中して聞きましょう。対話の場合、誰の発言なのか、男女どちらの発言なのか、といったことが問いに関係してくることも多いので、名前や性別にも意識を向けるようにしましょう。

◇基礎

①の語彙・文法の問題は確実に正解できたでしょうか。まずは単語、そして英文の基本構造をしっかりと身につけてください。②の読解問題はメールの読み取りです。どこにどんな情報が書かれているのかを把握して、設問にかかわる箇所を速やかに探せるようにしましょう。注意深く読み取る必要のある箇所を絞ることで解答時間を節約できるはずです。

◇標準

①の語彙・文法の問題は対話の流れに合う文を選ぶ問題で、文法力や慣用表現などの総合力が問われています。間違ったところは英文単位で音読して覚えてしまうようにしてください。②の読解問題はチラシの内容の読み取

りで、まず全体像をとらえ、設問に答えるために必要な情報がどの部分に書かれているかを把握できるようにしましょう。

◇難関

①の語彙・文法の問題は整序英作文問題でした。ここでは「英文を書く」上で必要な文法の正しい理解が問われています。主語は何か、動詞は何か、文を修飾する形容詞や副詞はどこに置くのが曖昧だと正解にたどり着けません。文型や品詞への理解を深めましょう。②の読解問題はグラフと本文を組み合わせて英文を読み進めていきます。数値がたくさん出てくるので、数量表現にも慣れていきましょう。

Ⅱ. 高校受験・大学受験に向けて

高校受験にしても、大学受験にしても、基礎の基礎である中学英語をおろそかにしては、本当の英語力を身につけることは困難です。実力は積み重ねによって伸びるものです。中学生の間に習得する知識は、将来、社会に出てからもそのまま役に立つものです。

まずは教科書を中心とする学校の授業で学ぶことを一つひとつ大切に吸収しましょう。その際にできるだけ多く音読することを心がけるようにしてください。

またできるだけ早いうちに語彙を増やすようにしていきましょう。単語は単語一つで覚えていくのではなく、よく使われるフレーズ、まとまりで覚えていくことが身につけるためのコツです。語彙力がついてくれば、文章を読むスピードがどんどん上がります。特に今回のテストで時間が足りないと感じた人は毎日少しずつでも単語を覚えていく学習を習慣にしましょう。

数 学

「基礎」を大切に、数学の学習の基本姿勢を身につけよう

I. 学習アドバイス

◇基礎

教科書の例題や問といった基本レベルの小問(一部小学校の算数の問題)10問を10分間で解く形で出題しました。解けない小問があった人や、時間が足りなかった人は、基本的な考え方や今後必要となる計算力がまだ身についていません。つまりいた箇所をしっかりと復習することと合わせ、それぞれの分野の基本事項についてはしっかりと確認しておきましょう。また、計算力についても今のうちにしっかりと鍛えておきましょう。

◇標準

基礎よりも少し複雑な計算や、考察を必要とする小問5問と標準レベルの大問2問を25分間で解く形で出題しました。**[1]**の小問では、正確に速く計算する力を身につけると合わせ、石を規則的に並べていくときの必要な石の個数、1次方程式の解、比例のグラフが通る点の座標、円と正方形からなる図形の面積、などの基本事項についても確認しておきましょう。**[2]**の1次方程式とその応用の問題では、未知数のおき方と立式の方法について、しっかりと振り返っておきましょう。**[3]**の比例・反比例とその応用の問題では、点の座標の考え方と比例・反比例のグラフの基本的な考え方について復習を行いましょう。

◇難関

考え方の正確な理解や図形の性質を見抜く力などが求められる小問3問とやや難しいレベルの大問2問を25分間で解く形で出題しました。**[1]**の小問では、連続する自然数の和の考え方、正三角形と半円を組み合わせた図形の面積、立体を平面で切断したときの一方の体積、について復習しておきましょう。**[2]**の規則性の発見と文字式の利用の問題では、方程式の立式と解が問題文に適しているかを確認するところについて、しっかりと振り返っておきましょう。**[3]**の平面図形の問題では、円を図形のまわりにすべらないように転がしたときの点の重なりなどについてきちんと復習しておきましょう。

小学校で学んだ算数と中学校・高校と学んでいく数学の違いは何でしょうか。算数と数学の大きな違いは、学ぶ目的にあります。

算数では、私たちが日常生活をしていく中で必要な、数量や図形についての基本的な知識や技能を身につけることに目的があります。つまり、場面に応じて問題を解いて答えを出す力が問われます。それに対して数学では、数量や図形についての概念や原理などの理解を深め、数学という学問を通して論理的に物事を考える力をつけることに目的があります。つまり、答えよりもそれを導くプロセスに重きが置かれるのです。

さらに、中学校と高校の数学の違いは何でしょうか。大きな違いの一つとして、学習内容が具体的であるか抽象的であるかということが挙げられます。

中学校では、算数から数学への移り変わりで、個々の問題を系統的に学ぶということを少しずつ学んでいきますが、高校では具体的な事柄を扱う問題は減り、抽象的な概念を扱っていくこととなります。ですから、中学校と同じように勉強していたのでは、高校では学習内容に追いつけなくなるおそれがあります。

新しい概念を学ぶ際でも、必ず必要となるのは、基礎的な計算力(例えば、四則演算や文字式、方程式など)です。この基礎的な力が身につけていなければ、高校で学習する数学を理解することは大変困難となります。計算力は演習量に比例しますので、計算が苦手でケアレスミスが減らない生徒は、今のうちから一つひとつ正しい計算方法を定着させておく必要があります。中1の基本的な内容こそ、数学で最も大切な内容であると言っても過言ではありません。

II. 高校受験・大学受験に向けて

高校受験・大学受験に向けて学習を進めていく上で、数学に関して最も重要なことは「基礎」を疎かにしないということです。ここでいう基礎とは、易しい事柄ということではなく、「起点となる考え方」ということです。

受験が近づくと、気が焦って問題を解いてはそ

の解き方を覚える、という学習に走りがちですが、その方法だと全く同じ形式の問題にしか通用しません。まずは「正しい計算手順を身につける」「図や表、グラフを描いて考える」といった基本姿勢を日ごろの学習で地道に積み重ねることで身につけましょう。その上で、解法の考え方の根本を理解した学習を進めて行くことが重要です。どんな複雑な問題も、基礎の積み重ねであるということを肝に銘じて、学習を進めましょう。

国

語

現代文は読解の基本を徹底、幅広い知識を持つことが重要

I. 学習アドバイス

◇基礎

現代文：□

A の知識問題は漢字からの出題でした。間違えてしまった人はしっかり復習しましょう。

B は茨木のり子の詩からの出題でした。ガラクタの中のこころ惹かれる物を見つめた作品です。問 1 の表現技法は知識問題なので間違えた人はよく復習しておいてください。

現代文：□

A で出題した口語文法は普段使っている日本語を体系的に考え直すよい機会です。分節は「ね」などをいれるとわかりやすくなります。間違えてしまった人は丁寧に復習してください。

B は岸田一隆の論説文からの出題でした。理由説明問題は正解選択肢が傍線部の説明として適切かどうかポイントになります。

◇標準

現代文：□

A の知識問題は漢字からの出題でした。間違えてしまった人はしっかり復習しましょう。

B は小説の問題でした。物語・小説といった文学的文章は、あくまで客観的に読むことが大切です。ある人はこう感じるけれど、別の人はそうは感じない、というような内容は設問として成立しません。問われるのは文章内に根拠がある内容なのです。ですから、自分の感性にたよらず、思い込みにおちいらず、客観的に文章を読むことに努めましょう。

現代文：□

A は口語文法からの出題でした。漢字のつくりに関する問題は高校入試で問われることがあります。間違えた人は良く復習しておいてください。

B は実用的文章からの出題でした。今回はパブリックコメントをテーマとした資料などの読み取り問題でした。複数の資料を横断的に見て解答する問題は、先に設問を見て何が問われているかを把握してから該当資料にあたるとよいでしょう。

◇難関

現代文：□

A の知識問題は漢字からの出題でした。

B の小説は瀧羽麻子の小説からの出題でした。小説は感情移入してしまうと正解が見えにくくなってしまいます。あくまで客観的に読むことが大切です。ある人はこう感じるけれど、別の人はそうは感じない、というような内容は設問として成立しません。問われるのは文章内に根拠がある内容なのです。ですから、自分の感性にたよらず、思い込みにおちいらず、客観的に文章を読むことに努めましょう。自分がどう思うかではなく、登場人物がどう感じているか、それがどう表現されているかを冷静に見極めるようにしましょう。

現代文：□

A の知識問題は、文の構造に関する問題でした。

B の説明的文章は田中淳夫の文章でした。説明的文章に苦手意識がある人は「接続語」と「指示語」を丁寧に押さえていくことが基本となります。この2点をあやふやにしたままで文章を読んでも、内容を正確に読むことはできません。間違えてしまった人は解答根拠がどこにあるかを一つひとつ探すようにしましょう。

制限時間内で読むには文章の話題、具体例、要旨を区別して読むことが大切です。その文章が、何について、どういうことを言おうとして、どういう例を挙げて説明しているのか、を読み取ることが説明文の読解になります。もちろん文章の内容が難しい場合もありますが、内容以前に、文章の読み方自体をしっかりと確立させることが重要なのです。本文を読むことと同じぐらい重要なのが、設問を読むことです。何について問うている問題なのかを正しくつかまなければ正解にたどりつくことはできません。設問の読解、選択肢の読解と、どこまでも「読む力」が要求されるのです。何を答えさせたいのかという、問題作成者の意図を正しく読める人が、国語で高得点を取る人であると言ってもよいでしょう。

II. 高校受験・大学受験に向けて

■知識をつけよう！

漢字・語句の意味に始まり、四字熟語・慣用句・ことわざ・文法・敬語・文学史、さらには詩や古文の知識など、国語で覚えるべきことはたくさんあります。これらを幅広く身につけることで国語の得点力を確かなものにすることができます。まずは基礎的な知識を確認しましょう。その中で苦手な分野は集中して覚えるようにしてください。後回しにすると結局いつまでたってもやらないことが多いので、思い立ったときに始めましょう。

文法が苦手な人は、品詞の基礎から学習していきましょう。文法は規則なので、コツさえつかめれば必ずできるようになります。

■多くの問題に取り組もう！

積極的に様々な文章を読み、多くの問題を解くことを心がけましょう。国語を「どう勉強したらよいか」の答えは、「国語の問題を解く」ことの中にあります。国語力をつける方法はいろいろありますが、最終的には「自分で」考える以外にはないのです。

国語は「何かを習わないと次へ進めない」という部分が少ない教科です。古文・漢文など以外は高校や大学の入試問題にいつでも取り組むことができます。ですから、中学1年生が高校入試の問題を解いたり、中学生のうちから大学入試の問題を解いたりしても、何もおかしいことはありません。

■辞書を引こう！

言葉の知識を増やすことは、読む・書く・考えるために大切なことです。国語は語学の一つですから、わからない言葉を辞書で調べるのはあたりまえのことです。

自分ではわかっているつもり言葉でも、実は誤ってとらえている場合が想像以上に多いものです。こまめに辞書を引くことで自分の言葉の世界を広げていくことができます。

■本を読もう！

「本離れ」ということが言われるようになって久しいですが、国語の学力と読書の習慣の関係は密接に結びついています。どちらが先かは別にし

て、本をよく読む人は国語ができることが多いのは確かでしょう。

本をよく読むことの利点は様々ですが、まずはたくさんの言葉を知ることができることが挙げられます。私たちはほとんどの言葉を無意識のうちに覚えていきますが、言葉に触れる機会が多いほど、覚える言葉の数も比例して多くなります。

また、本をたくさん読むと、読むスピードが速くなります。読む速度が速いほど、本文も問題文も読む時間が短くて済むので、その分考える時間にまわすことができます。

本を読む習慣がある人には、ジャンルにこだわらず様々な文章を読むことをすすめます。中高生向けに書かれた新書などにも手をのばしてみましょう。

本を読むのが苦手な人は、まずは手近な本から読んでみましょう。図書館や図書室で借りてみる、家にある読んだことのない本を読んでみる、その第一歩が大切です。

成績分析データ

(中1生部門)

◆設問別正答率: 英語

レベル	大問	小問	解答番号	出題項目①	出題項目②	出題項目③	配点	正解	正答率
基礎	ー	A 1	1	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	3	4	68.5%
		A 2	2	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	3	3	63.3%
		A 3	3	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	3	1	64.1%
		A 4	4	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	3	4	78.0%
		A 5	5	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	3	3	73.1%
標準	ー	B 1	6	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	3	51.3%
		B 2	7	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	4	30.3%
		B 3	8	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	3	67.4%
		B 4	9	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	2	70.7%
		B 5	10	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	1	29.1%
難関	ー	C 1	11	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	5	3	37.8%
		C 2	12	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	5	1	80.9%
		C 3	13	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	5	3	13.1%
基礎	1	1	14	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語 (our)	3	1	73.0%
		2	15	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語 (be)	3	1	38.1%
		3	16	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語 (playing)	3	3	54.7%
		4	17	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語 (stories)	3	2	73.9%
		5	18	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語 (to)	3	4	84.9%
		6	19	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語 (Where)	3	4	83.3%
		7	20	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語 (Carrots)	3	1	76.9%
		8	21	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語 (bring)	3	2	41.8%
		9	22	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語 (old)	3	4	61.6%
		10	23	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語 (sleepy)	3	4	85.6%
	2	1	24	英文読解	メールの読み取り	内容理解	3	1	32.7%
		2	25	英文読解	メールの読み取り	内容理解	3	3	65.5%
		3	26	英文読解	メールの読み取り	内容理解	3	3	34.1%
		4	27	英文読解	メールの読み取り	内容理解	3	4	47.8%
		5	28	英文読解	メールの読み取り	正誤問題	3	4	37.7%
標準	1	1	29	文法・語法の知識	空欄補充問題	「どんな人か」を答える	5	2	70.6%
		2	30	文法・語法の知識	空欄補充問題	「値段」を答える	5	3	84.4%
		3	31	文法・語法の知識	空欄補充問題	適切な応答	5	2	58.1%
		4	32	文法・語法の知識	空欄補充問題	「どうぞ」にあたる表現	5	3	54.0%
		5	33	文法・語法の知識	空欄補充問題	誘いに対する返事	5	1	86.0%
	2	1	34	英文読解	チラシの読み取り	内容理解	6	2	94.5%
		2	35	英文読解	チラシの読み取り	内容理解	6	3	51.0%
		3	36	英文読解	チラシの読み取り	内容理解	6	2	68.7%
		4	37	英文読解	チラシの読み取り	内容理解	6	2	41.1%
		5	38	英文読解	チラシの読み取り	計算問題	6	2	66.5%
難関	1	1	39,40	文法・語法の知識	整序英作文	主語に説明を加えた文	5	4,2 [完答]	31.8%
		2	41,42	文法・語法の知識	整序英作文	持ち主をたずねる疑問文	5	1,3 [完答]	46.3%
		3	43,44	文法・語法の知識	整序英作文	canを使った疑問文	5	3,4 [完答]	44.2%
		4	45,46	文法・語法の知識	整序英作文	相手を誘う文	5	1,3 [完答]	52.1%
		5	47,48	文法・語法の知識	整序英作文	日付をたずねる文	5	1,2 [完答]	63.6%
	2	1	49	英文読解	説明文の読み取り	グラフの読み取り	4	2	25.3%
		2	50	英文読解	説明文の読み取り	内容理解	4	3	31.2%
		3	51	英文読解	説明文の読み取り	グラフの読み取り	4	2	41.2%
		4	52	英文読解	説明文の読み取り	内容理解	4	3	28.1%
		5	53	英文読解	説明文の読み取り	内容理解	4	3	44.0%

◆設問別正答率：数学

レベル	大問	小問	解答番号	出題項目①	出題項目②	出題項目③	配点	正解	正答率
基礎	1	(1)	ア	数と式・データの活用	乗法と除法	四則計算	6	2	88.0%
		(2)	イ	数と式・データの活用	乗法と除法	四則計算	6	3	84.0%
		(3)	ウ	数と式・データの活用	乗法と除法	四則計算	6	2	85.8%
		(4)	エ	方程式・比例と関数	文字式	1次式	6	5	96.4%
		(5)	オ	方程式・比例と関数	方程式	1次方程式の解	6	5	92.5%
		(6)	カ	数と式・データの活用	データの活用	ヒストグラムの読み取り	6	2	77.8%
	2	(1)	ア	方程式・比例と関数	比例と反比例	反比例の式	6	5	75.1%
		(2)	イ	方程式・比例と関数	比例と反比例	グラフのかたち	6	3	52.4%
	3	(1)	ア	図形	平面図形	おうぎ形の面積	6	2	76.9%
		(2)	イ	図形	空間図形	三角柱の体積	6	2	73.1%
標準	1	(1)	ア	数と式・データの活用	乗法と除法	四則計算	6	3	66.6%
		(2)	イ	数と式・データの活用	文字式	条件を満たす自然数	6	5	42.0%
		(3)	ウ	方程式・比例と関数	方程式	1次方程式の解	6	1	63.2%
		(4)	エ	方程式・比例と関数	比例と反比例	グラフ上の点	6	5	40.1%
		(5)	オ	図形	平面図形	正方形の面積	6	3	54.2%
	2	(1)	ア	方程式・比例と関数	1次方程式とその応用	女子の数を表す	4	4	75.4%
		(1)	イ	方程式・比例と関数	1次方程式とその応用	昨年度男子の数を表す	4	2	25.7%
		(2)	ウ	方程式・比例と関数	1次方程式とその応用	男子の増分を表す	4	1	56.4%
		(2)	エ	方程式・比例と関数	1次方程式とその応用	女子の増分を表す	4	2	45.5%
		(3)	オカキ	方程式・比例と関数	1次方程式とその応用	昨年度の男子の人数の計算	5	400	26.5%
		(3)	クケコ	方程式・比例と関数	1次方程式とその応用	今年度の男子の人数の計算	4	412	22.1%
	3		ア,イ	方程式・比例と関数	比例・反比例とその応用	長方形の頂点の座標	4	4,3	78.6%
		(1)	ウ	方程式・比例と関数	比例・反比例とその応用	さいころの出た目で点の座標を表す	4	3	54.2%
		(2)	エ	方程式・比例と関数	比例・反比例とその応用	長方形の面積が最大となる点の座標	4	4	50.4%
		(3)	オ	方程式・比例と関数	比例・反比例とその応用	比例定数の計算	4	5	34.6%
		(3)	カ	方程式・比例と関数	比例・反比例とその応用	比例定数がとる場合の数	4	6	28.4%
		(4)	キ	方程式・比例と関数	比例・反比例とその応用	反比例のグラフ上の点の数	5	4	22.8%
難関	1	(1)	アイ	方程式・比例と関数	文字式	条件を満たす自然数	8	36	30.5%
		(2)	ウ,エ	図形	平面図形	三角形と半円が作る図形の面積	8	1,8	12.6%
		(3)	オカ	図形	空間図形	複数の立方体の部分の合計	8	90	3.5%
	2	(1)	ア	数と式・データの活用	規則性の発見と文字式の利用	曲線上を進む速さ	2	4	41.5%
		(1)	イウ	数と式・データの活用	規則性の発見と文字式の利用	曲線上のある点に到達する時間	2	80	31.0%
		(1)	エ	数と式・データの活用	規則性の発見と文字式の利用	曲線上を進んだ距離	2	6	40.0%
		(1)	オカ	数と式・データの活用	規則性の発見と文字式の利用	曲線上を2人が進んだ距離の和	3	60	10.8%
		(1)	キクケ	数と式・データの活用	規則性の発見と文字式の利用	曲線上を進んだ2人が出会う時間	3	144	7.6%
		(2)	コサ	数と式・データの活用	規則性の発見と文字式の利用	曲線上を進む2人を結ぶ直線	3	96	3.0%
		(2)	シスセ	数と式・データの活用	規則性の発見と文字式の利用	曲線上を進む2人を結ぶ直線	3	192	2.0%
	3	(1)	ア	図形	平面図形	2つの円の重なりの方の長さ	4	4	23.4%
		(2)	イ	図形	平面図形	転がる小円の6等点の判定	3	3	29.7%
		(2)	ウ	図形	平面図形	転がる小円の6等点の判定	3	3	23.1%
		(2)	エ	図形	平面図形	転がる小円の周回数	4	3	23.6%
		(3)	オカ	図形	平面図形	転がる小円が通過する部分の面積	4	21	3.1%

◆設問別正答率：国語

レベル	大問	小問	解答番号	出題項目①	出題項目②	出題項目③	配点	正解	正答率
基礎	1	A (1)	1	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「衣」の字の問題	3	4	87.9%
		A (2)	2	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「印」の字の問題	3	3	89.9%
		A (3)	3	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「衛」の字の問題	3	1	86.4%
		A (4)	4	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「延」の字の問題	3	2	97.2%
		A (5)	5	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「仮」の字の問題	3	3	90.2%
		B 一	6	文学的文章	表現技法についての問題	傍線部Aに用いられている表現技法	5	4	87.9%
		B 二	7	文学的文章	内容把握問題	傍線部Bの内容把握	5	2	56.8%
		B 三	8	文学的文章	内容把握問題	空欄にあてはまる作者の思い	5	3	54.2%
	2	A (1)	9	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	文節の数	3	2	91.6%
		A (2)	10	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	文節の数	3	3	61.0%
		A (3)	11	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	文節の数	3	4	52.8%
		B 一	12	評論・実用文	内容把握問題	傍線部Aの内容把握	7	1	39.2%
		B 二	13	評論・実用文	接続詞問題	空欄Bにあてはまる語	7	2	52.9%
		B 三	14	評論・実用文	理由説明問題	傍線部Cの理由説明	7	3	39.8%
標準	1	A (1)	15	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「快刀乱麻」の字の問題	3	2	29.0%
		A (2)	16	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「三寒四温」の字の問題	3	3	55.4%
		A (3)	17	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「幹線道路」の字の問題	3	1	58.9%
		A (4)	18	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「希少価値」の字の問題	3	3	36.3%
		A (5)	19	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「自給自足」の字の問題	3	2	90.4%
		B 一	20	文学的文章	空欄補充問題	空欄Aにあてはまる語	6	4	72.5%
		B 二	21	文学的文章	心情把握問題	傍線部Bの心情説明	6	2	72.5%
		B 三	22	文学的文章	心情把握問題	傍線部Cの心情説明	6	1	42.6%
	2	B 四	23	文学的文章	人物像把握問題	「私」の人物像	7	3	45.5%
		A (1)	24	漢字・語彙・文法・文学史	知識問題	熟語の音訓	3	1	15.0%
		A (2)	25	漢字・語彙・文法・文学史	知識問題	総画数	3	4	86.2%
		A (3)	26	漢字・語彙・文法・文学史	知識問題	部首	3	2	40.0%
		B 一	27	評論・実用文	資料の読み取り	資料1の読み取り	7	2	60.0%
		B 二	28	評論・実用文	資料の読み取り	資料1の読み取り	8	1	70.9%
		B 三	29	評論・実用文	資料の読み取り	資料2の読み取り	8	3	53.3%
		B 四	30	評論・実用文	複数の資料の読み取り	複数の資料を読み取って判断	8	4	79.9%
難関	1	A (1)	31	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「許」の字の問題	3	3	88.9%
		A (2)	32	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「増」の字の問題	3	4	94.1%
		A (3)	33	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「史」の字の問題	3	2	89.2%
		B 一	34	文学的文章	心情把握問題	傍線部Aの心情説明	5	4	52.7%
		B 二	35	文学的文章	内容把握問題	傍線部Bの内容把握	5	3	88.1%
		B 三	36	文学的文章	心情把握問題	傍線部Cの心情説明	5	2	69.8%
		B 四	37	文学的文章	人物像把握問題	登場人物の人物像	6	4	47.4%
	2	A (1)	38	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	連文節の働き	3	1	85.6%
		A (2)	39	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	連文節の働き	3	3	91.6%
		A (3)	40	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	連文節の働き	3	4	73.6%
		B 一 A	41	評論・実用文	接続詞問題	空欄Aにあてはまる語	3	4	90.0%
		B 一 B	42	評論・実用文	接続詞問題	空欄Bにあてはまる語	3	3	88.9%
		B 二	43	評論・実用文	内容把握問題	傍線部の内容把握	5	2	48.2%
		B 三	44	評論・実用文	内容把握問題	文章全体の内容把握	5	1	37.7%
		B 四	45	評論・実用文	内容合致問題	筆者の考えに合致するもの	5	4	61.2%